

ほっと通信

浜松学院大学付属幼稚園
心の相談員 中島祐子

♡「ホッとひと息」について、「ホッと安心」したり、「ホット（あたたか）な気分」に包まれますように…。このおたよりは、日々大奮闘の親御さんへの心からのエールを込めて発行しています♡

付属幼稚園の皆さん、こんにちは～(^▽^)

こここのところ、これぞ～秋～というような清々しく爽やかな日々で嬉しいですね～♪ 年齢と共に自然と早起きできるようになり～; 東窓からの朝陽が神々しくて、思わず合掌の心境になります。少しずつ顔を出す太陽を見ながら、お日様ってお母さんみたいだな～、お母さんってお日様みたいだな～、しょんぼり落ち込んでいる時は、灰色雲に覆われたお日様のよう。。。でも、どんな悪天候も時の経過につれて再び陽の光を放つように、お母さんも必ず笑顔を取り戻せるようになる！私達みんなお母さんの胎内で育まれ生んで頂いたことに想いを馳せる時、もっともっと全ての年代のお母さんという存在の笑顔を守るために、国全体、地域全体でお支えする意識を持つことは至って当然ではないか。。。安心とゆとりさえ持てたら鬼母も減り、自然と穏やかな世の中になっていくと思うのです。

園カウンセリングの営みは、親御さんのこころの中のこんがらがった雲と一緒に解きほぐしながら、本来の愛の光が解き放たれる方向に、共に歩ませて頂くことなのだなあ… そんなことを思い巡らす日々です。これまで、多くの方とのカウンセリングを通して教えて頂いてきたことは、人生の叡智とも言える本質的なことばかりです。それらは私にとって、クライエントさんからの愛の贈りものです。まさに子育てを通して、子が親を鍛え、心を育て、愛をプレゼントしてくれるよう！ 今月は、澄み渡る秋のお日様に照らしてもらいながら、この贈りものについて湧き起こるままに綴ってみようと思います。

☆期待せぬ、起きて欲しくないことが起きるのが人生。。。

これは私自身の人生を振り返っても確かに頷けます。その渦中は何かを恨まずにはいられない境地になります。けれども、この世の価値観で良くない出来事に見舞われた時、よくよく見渡してみると、乗り越えるための有形無形のサポートもちゃんと与えられているのです。マイナスの要素だけを見ていると、足元にあるサポート=ギフトにも気づけなくて、惜しくも逃してしまいます。ギフトを受け取る！と決めるのは自分次第です。

☆心の成長のバンジージャンプの時に、思いがけないことが起きる。。。

しかも、殆どは遠慮したいこと。。。私も体験済みです(^~^); 「なぜ？どうしてこのタイミングでー！」幾度叫んだことでしょう！ 私も自分のことはやはり難しいのですが、クライエントさんのエピソードを通して、「あ～！まさにこのタイミングで起きてきていることが必然、大切なんだなあ。。。」と気づかせてもらいます。え？どうしてそう思えるの？ それは、共に歩んできた第3者だからこそ俯瞰的なまなざしから、目の前の方がこの試練＝天からのチャレンジを乗り越えていく為にふさわしい力がついていること、暗闇の中に隠れている宝＝天からのギフトが確かに見えるからです。体験の当事者が、自分自身の内

なる力を信じるぞ！必ず宝を見つけるぞ！という選択を繰り返し決意していくか否か・・それは本人に託されています。また、宝は必ずしも自分が期待している結果ではないかも知れないこと。がっかりしないで下さい！だって、もっともっと深く素晴らしいギフトなのですから。。。多くのクライエントさんが教えて下さった真実です♡

☆doing（何ができるか？）・having（何を持っているか？）の視点から、being（生きている、存在していることの価値）の視点に立ち返ると扉が開く。。。

何の扉？そう！宝と出逢える扉です。私自身、体質の事情で死産や流産、難産の体験や、思いがけない持病を抱えて生きる体験、大切な方々を看取らせて頂いたり、元気で生きていることの奇跡を感じずにいられない体験を通して、いのち・存在のまなざしが育まれ、救われてきた人生なのだなあ。。。としみじみ感謝を抱いています。

最後に・・・【重要】新年1月カウンセリングお休みのお知らせ

私ごとで大変恐縮です。自分自身の健康を大切にする為、持病のメンテナンスを行うことを決め、1ヶ月の間、カウンセリングをお休みさせて頂きます。より健康になって2月から再開予定ですので、ご理解の程よろしくお願ひいたします。（心の支援、中島祐子）

☆△あんなことこんなこと☆△

今、園庭西側（プール脇）の畠の真ん中に、「綿の木」があるんです…「じいじ」こと、用務の柴久喜さんが子どもたちのために植えてくれたものです。花が咲き、実をつけ、実がはせると見事な“綿”が。それを見た4歳の女の子、「これ、甘くておいしいんだよね～」って！（フフフ…この子の頭に浮かんでるのはわたあめなんだね…）（鴨藤有希子）

～今月のほっとひと言～

doing・havingの視点を叩き込まれてきた私達。。。平穏無事な日常の中で、beingの視点を思い出すことは容易ではありません。そこでバッチャリの絵本のご紹介です。お母さんにお勧めすると、ぱらぱらとめくっただけで「癒されます～」と涙ぐまれ。。。子どもと上手く仲直りできない時も、お布団の中でこの絵本と一緒に読むと不思議とこころがほぐれて和らぐんです。。。等々、ほっこりあったかな感動がいっぱい～♥～もふもふ小動物達のどこまでも優しいイラスト&メッセージが胸キュンの愛の絵本…

『きみのことがだいすき』さく・え　いぬいさえこ（パイインターナショナル出版）

～付属幼稚園、親支援カウンセリングについて～（カウンセリングは無料です）

*原則、毎週（木）（金）に、9時～10時、10時半～11時半、13時～14時の3枠で行なっています。（会議室使用不可の時は、お休みの場合があります）

*日程は園ホームページをご確認下さい。予約可能な枠がアップされています。

*ご予約は園電話（472-5193）へお願ひいたします。

*カウンセリングの会場は、幼稚園受付左手階段上の会議室です。

*カウンセリングの対象は付属幼稚園保護者となります。空き状況により、未就園児活動に参加している保護者（当園に入園予定の方）をお受けすることができます。

*未就園のお子さまの託児の依頼が可能です。予約時にご相談下さい。（1回千円）

【守秘を厳守致します。共有が必要と思われることにつきましては、来談者様のご意向を伺います】